

令和4年度

事業報告書



金曜サロン利用者さんの作品

社会福祉法人

日野町社会福祉協議会

事業の総括

近年、地域福祉を取り巻く状況は、少子高齢化の進展や人口減少など課題も多様化しています。また、新型コロナウイルス感染症の出現から3年半近くの間、地域活動も縮小や中止が続き、地域でのつながりが薄れてきました。今年に入り、新型コロナウイルス感染症拡大対策も大きく変更され、マスクの着用について、3月13日から屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねるとし、5月8日から新型コロナウイルス感染症は感染症法上、毎年流行するインフルエンザと同じ扱いになり、対策は個人に委ねられることになりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症は収束した訳でなく、まだまだ予断の許せる状況に至っていませんが、徐々に様々な地域活動が再開されてきました。

日野町社会福祉協議会においては、令和3年に策定した日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）は6年間の計画であることから、計画を遂行するには、現状と計画の検証作業を進める中で計画の進捗をはかっていくことが重要であると考えています。

令和4年度も（1）地域支え合い活動の支援、（2）生活困窮者自立相談支援事業の充実、（3）在宅介護支援事業の適切な事業運営、（4）地域福祉を推進するための社協基盤の強化を重点推進事項として、事業・活動に取り組みました。

- （1）「地域支え合い活動の支援」では、地域における生活課題を住民とともに考え支援するため、地域の支え合い活動を推進する生活支援コーディネーターを複数化するとともに、各地区に担当職員を配置し事業を進めてきました。東桜谷地区では、「東桜谷おしゃべり会」が発足してから数年が経過する中で、新たにボランティア運転手として参加いただく方も出てきています。また、それ以外の地区でも地区社協と研修会を行うなどの取り組みを始めることができました。
- （2）新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う特例貸付は令和4年9月で終了し、令和5年1月からは、特例貸付の償還が始まりました。県内でも償還に伴う新たな生活課題が出てきている利用者もいることから、令和4年度よりその対策を実施しています。経済活動が低迷し、住民の生活や暮らしに大きな影響を与えたことで、生活困窮者が増えるのではないかと予想しています。全世代にわたって、貧困や経済的困窮の問題が顕在化していることから、滋賀県から受託し、相談窓口を開設していますので、しっかりと住民目線で取り組みを継続していきます。
- （3）介護保険事業や障害者総合支援事業などの在宅介護支援事業においては、適切な事業運営に努め、利用者本位で信頼される質の高い福祉サービスを実施しています。社協として地域の介護事業所としての役割を今後も担っていきます。
- （4）地域福祉を推進するための社協基盤の強化では、社会福祉法人制度の見直しにより、社協として今まで以上にガバナンスの強化や透明性の確保、公益的な取り組みなどの一層の自覚をもった対応が求められています。住民の皆さまからの会費を原資にてしておりますので、社協の高い公益性に照らし、運営の透明性を確保するとともに、会費徴収や利用料や補助金・委託料の確保に努め、予算の効果的・効率的な執行を行います。

1. 法人運営事業

(1) 会務の運営

役員会等の開催状況

月	日	会 議 名	協 議 事 項
5	25	5月定例監査	・社協、共募令和3年度事業および決算監査
6	7	第1回 理事会	(報告事項) <ul style="list-style-type: none"> ・日野町社会福祉協議会給与規程の一部改正について ・日野町社会福祉協議会就業規則の一部改正について ・日野町社会福祉協議会嘱託職員就業規程の一部改正について ・日野町社会福祉協議会臨時職員就業規程の一部改正について (協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・日野町社会福祉協議会評議員の推薦について ・令和3年度日野町社会福祉協議会事業報告の承認について ・令和3年度日野町社会福祉協議会収支決算の承認について ・令和4年度第1回評議員会(定時評議員会)の招集について
	16	第1回評議員選任・解任委員会	(協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・評議員の選任について
	23	第1回 評議員会	(協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度日野町社会福祉協議会事業報告の承認について ・令和3年度日野町社会福祉協議会収支決算の承認について
8	26	8月定例監査	・第1四半期(4月～6月)事業および会計監査
11	17	第2回 理事会	(報告事項) <ul style="list-style-type: none"> ・職務の執行状況の報告 (協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算 ・令和4年度第2回評議員会の招集
	25	第2回 評議員会	(協議事項) <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度日野町社会福祉協議会第1次資金収支補正予算
	29	11月定例監査	・第2四半期(7月～9月)事業および会計監査
1	17	第3回 評議員会	(書面決議) <ul style="list-style-type: none"> ・日野町社会福祉協議会理事の選任について
2	24	2月定例監査	・第3四半期(10月～12月)事業および会計監査

月	日	会 議 名	協 議 事 項
3	2	第3回 理事会	(報告事項) ・日野町社会福祉協議会給与規程等の一部改正について ・日野町社会福祉協議会個人情報保護規定の全部改正について ・物品購入契約について (協議事項) ・日野町社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について ・日野町社会福祉協議会評議員の推薦について ・令和4年度日野町社会福祉協議会第2次資金収支補正予算 ・令和5年度日野町社会福祉協議会事業計画について ・令和5年度日野町社会福祉協議会資金収支予算について ・令和4年度第4回評議員会の招集について
	6	第2回評議員選任・解任委員会	(協議事項) ・評議員の選任について
	23	第4回 評議員会	(決議事項) ・令和4年度日野町社会福祉協議会第2次資金収支補正予算 ・令和5年度日野町社会福祉協議会事業計画について ・令和5年度日野町社会福祉協議会資金収支予算について

役員の活動

月	日	内 容
9	13, 14, 15	企業訪問 (賛助会費の納入依頼)
10	18, 19, 20	企業訪問 (赤い羽根法人募金依頼)

会長・副会長会議の開催状況

月	日	内 容
6	2	第1回 理事会について (令和3年度 事業報告、収支決算他)
11	4	第3回 理事会について (令和4年度 第1次資金収支補正予算他)

(2) 職員の研修と人材育成

【総務・地域福祉】

①個別研修

ア. 県社協主催研修

社協職員新任研修

担当者別各種研修会



理事による企業訪問 (賛助会費)

【ひだまり事業所】

①全体研修の実施 月1回（毎月第4木曜日）

月	日	研修内容	備考
4	21	日野町社会福祉協議会の理念・方針および事業計画について	法人研修
5	26	介護保険制度について	役場長寿福祉課講師
6	23	消防訓練（初期消火訓練）、熱中症食中毒予防、訪問介護重要事項説明書について	事業所内部講師
7	28	熱中症について	資料配布
9	29	消火訓練、防火・防災教育、業務継続計画（BCP）、交通安全、介護報酬改定	事業所内部講師
10	27	健康教室「動きにくさを痛みにしない腰痛対策」	オンライン研修
11	24	人権学習「人権と福祉のまちづくりをめざして	役場企画振興課講師
1	26	人権推進啓発事業 ふれあい学習会 復命研修	資料配布
2	22	東近江訪問介護部会研修 心地よく動けるからだづくり 復命研修、	事業所内部講師
3	23	災害時の新聞紙活用方法、交通安全について	事業所内部講師

②個別研修

ア. 滋賀県社会福祉協議会実施研修（滋賀県実施主体研修含む）

滋賀の福祉人研修（介護分野）新任期

介護支援専門員現任研修（専門課程Ⅱ）Bコース

身体拘束ゼロセミナー高齢者権利擁護（身体拘束廃止）研修

イ. 消防訓練

5月26日 総合訓練（消火器の取扱い説明及び初期消火訓練）

9月29日 消防訓練（防火・防災教育）

ウ. その他

わたむきねっと研修会 第28回「内科的疾患の対応」

第29回「口腔ケア、口腔機能維持向上」

ふれあい学習会（日野町・日野町教育委員会主催）

日野町社会福祉施設等連絡協議会研修会

滋賀産業保健総合支援センター研修「安全衛生委員会を活性化するには」

町内介護支援専門員事例検討研修会

東近江介護サービス事業者協議会総会&記念講演会

東近江介護サービス事業者協議訪問部会研修会

滋賀県在宅介護の現場における暴力、ハラスメント対策を学ぶ研修会

障害のある方への通院支援研修会

日野町ケア会議「気分障害について」

(3) 地域福祉権利擁護事業

認知症・知的・精神に障害があり、判断能力が十分でない人を対象に、その人の自立・自己選択・意思決定を支えるため、福祉サービスの利用援助・日常的金銭管理・書類等の預かり支援を実施。

生活支援員・専門員活動件数 延べ1,710回 (R5.3末) (人)

認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計	R3 (参考)
0	21	16	1	38	40

(4) 広報啓発活動

広報の発行 「福祉ひの」 全戸配布 (年5回)

第177号、第178号、第179号、第180号、第181号

ホームページの更新にて公開 <http://www.hinoshakyo.or.jp/>

(5) 福祉活動関係団体等への支援

日野町民生委員児童委員協議会／日野町老人クラブ連合会／日野町身体障害者更生会／日野町赤十字奉仕団／日野町手をつなぐ育成会／日野町遺族会／東近江保護区保護司会日野地区会／日野地区更生保護女性会／日野町社会福祉施設等連絡協議会／社会を明るくする運動推進委員会

2. 地域福祉事業

(1) 住民参加による地域福祉事業

①地区社協活動

- ・日野地区社協・東桜谷地区社協・西桜谷まちづくり協議会・西大路地区社協・鎌掛地区社協・南比都佐地区社協・必佐地区社協
- ・字福社会の連絡調整等、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら実施

②地区社協正副会長会議

第1回 (7月21日)

内容：敬老会、各地区社協活動の情報交換等

③字福祉活動

- ・町内83字中57字で実施
(字福社会：50字、未組織字：7字)

④ふれあいいきいきサロン

- ・町内39箇所開設

⑤サロン&カフェ交流会 (11月11日)

⑥子育てサロン

- ・日野地区社協 (子育てサロンパイン) 年間20回開催
- ・東桜谷地区社協 (子育てサロンさくらっこ) 年間12回開催

- ・西大路地区社協（西大路ちびっこサロン） 年間19回開催
- ・南比都佐地区社協（仲よし会） 年間12回開催
- ・必佐地区社協（必佐子育てひろば） 年間24回開催

⑦配食サービス（地区社協）

- ・西桜谷地区 8回実施（延べ配食数342食）

⑧児童遊園地整備助成 4箇所（村井1区、中道、三十坪上、松尾3区）

⑨「命のバトン事業」の啓発と推進

- ・民生委員・児童委員による啓発・点検・見守りの推進
- ・地区社協や字福祉会への協力と呼びかけおよび福祉協力員への見守り等の依頼

【命のバトン配付数】 (令和5年3月末現在)

地区	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
世帯数	727	204	132	266	57	214	522	2,122

⑩敬老会の開催（年齢75歳以上） [単位：人]

地区名	日野	東桜谷	西桜谷	西大路	鎌掛	南比都佐	必佐	合計
実行委員数	100	108	75	76	28	40	105	532
参加者数	1,132	379	268	407	167	377	889	3,619

※東桜谷地区および必佐地区においては、各字単位で開催

⑪「心ふれあう福祉のつどい2022」の開催

日時： 令和4年11月23日（水・祝） 13時～

場所： 日野町町民会館「わたむきホール虹」大ホール

参加者： 110人

テーマ： 「広げよう 地域のふれあい 支えあい」

式典・表彰： 日野町社会福祉協議会会長表彰・感謝状

つなはぐ活動の発表

西大路公民館「思いやりセミナー」の取組み

湖南サンライズ「サンサンクラブ」の取組み

福祉団体活動等の展示： 令和4年12月21日（水）～

令和5年1月6日（金）

展示場所： 日野町立図書館展示コーナーおよび社協ホームページ

展示団体： 日野町健康推進協議会、日野町手をつなぐ育成会、
西桜谷まちづくり協議会、日野町子育て応援フードドライブ+α実行委員会、鎌掛地区、南比都佐地区8字

⑫日野町フードドライブ+αの実施

子育て応援事業として実行委員会制により実施

日時： 令和4年12月11日（日） 9時30分～12時00分

参加者： 161人（91世帯）

※ 参考 実行委員会事業

7月29日 夏休み！こどもたちあつまれ	参加者 約400人
10月15日 日野町子育て応援プロレス in HINO	参加者 約105人

(2) 心配ごと相談事業

①よろず相談・法律相談事業

住民の暮らしにかかわる困りごと等の解決に向け、民生委員児童委員活動と連携しながら側面的に支援し、必要に応じて他機関を紹介する橋渡しの相談所として開設。

また、法律的な専門知識が必要な困りごとは、弁護士による相談所を開設。

○よろず相談所運営状況

開設日

- ・法律相談（予約制）毎月第1月曜日 午後1時30分～午後4時 勤労福祉会館
- ・よろず相談 毎週木曜日（第3木曜日除く）午前9時～正午 勤労福祉会館

○相談員の構成

- ・法律相談員 大津市京町法律事務所 伊藤 慧 弁護士、稲田 智昭 弁護士
- ・よろず相談員 18名（別に常設相談員として社協職員1名）

○相談内容別件数

相談内容	相談別件数			計	相談内容	相談別件数			計
	法律	よろず	常設			法律	よろず	常設	
生計	5	0	0	5	財産	29	3	1	33
年金	1	0	0	1	事故	2	0	0	2
職業・生業	4	0	0	4	児童福祉	0	0	0	0
住宅	9	3	1	13	教育・青少年	0	0	0	0
家族	10	5	1	16	障害者福祉	1	0	1	2
結婚	2	0	0	2	父子母子寡婦福祉	0	0	0	0
離婚	5	0	1	6	高齢者福祉	0	0	0	0
健康	1	0	0	1	苦情	0	1	0	1
医療	1	0	0	1	その他	1	2	0	3
精神・保健	0	0	1	1					
人権・法律	4	2	0	6	合計	75	16	6	97

(3) 生活困窮者自立相談支援事業

生活に困りごとや不安を抱えている人に対し、支援員が相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

- ・相談受付件数 58件
- ・プラン作成件数 6件
- ・支援調整会議 12回

(4) 地域生活支援事業

①在宅介護支援事業

○ふれあい通所サロン事業（金曜サロン）

実施日：毎週金曜日

場 所：日野町勤労福祉会館

対 象 者：地域包括支援センターで選定された高齢者および身体障がい者
(利用人数 10人)

利用者負担金：1回 1,000円

実施回数：48回 延べ利用者数：264人

○在宅介護者のつどい 令和5年2月20日

交流会およびてんご堂我楽氏の落語

参加者：7人



在宅介護者のつどい

○ほっこりカフェ (10回)

基本、偶数月第3木曜日、奇数月第2水曜日(8月除く) 13時から15時介護者が一時的に介護から離れ、心身のリフレッシュを図るとともに、介護者同士の情報交換、交流を目的とする。

内 容：小物作り、絵手紙を楽しもう、おしゃべりカフェ他

参加者：延べ39人 スタッフ：1~2人(社協職員1~2名)

3. ボランティアセンター事業

ボランティア活動への支援を行い、育成に努める。

(1) ボランティア連絡協議会への支援

ボランティア連絡協議会 会議開催 1回

(2) 子育て支援

- ・おもちゃ図書館の開設 日野町保健センター ホール
開設ボランティア「かみふうせん」 月2回(第2・第3金曜日)
年23回開催 延べ参加者数 297人

4. 生活福祉資金貸付事業（実施主体：滋賀県社会福祉協議会）

既存の制度では対応しきれない制度の狭間の問題や、生活困窮等の新たな福祉課題に対応するため、住民が安心して生活していけるようセーフティネット機能の充実・強化を図る。また、令和2年度から新型コロナウイルス感染症により影響を受けた世帯への支援対応をおこなった。

生活福祉資金貸付件数

総合支援資金	相談	0人	貸付	0人
福祉資金				
緊急小口資金	相談	23人	貸付	3人
福祉費	相談	10人	貸付	1人
教育支援資金	相談	1人	貸付	0人
生活復興支援資金	相談	0人	貸付	0人
不動産担保型資金	相談	0人	貸付	0人
臨時特例つなぎ資金	相談	1人	貸付	0人

新型コロナウイルス感染症に伴う施策件数

特例緊急小口資金	相談	39人	貸付	35人
特例総合支援資金	相談	47人	貸付	40人

5. 善意銀行運営事業

住民の皆さまから善意のこもった金銭や物品をお預かりし、その善意をさまざまな地域福祉事業で役立てようとするもの。



(1) 現金預託 払い出し

預託

用 途	金 額	備 考
預託 : 17件	358,824円	一般寄付 227,824円 指定寄付 131,000円
備品使用料	8,000円	
小口資金返金	0円	
利息	78円	
合 計	366,902円	

払い出し

用 途	金 額	備 考
生活援助	35,505 円	生活困難者食品援助等
住宅災害見舞金	77,940 円	見舞金 8 件+振込手数料 (440 円)
貸出備品修繕費	38,500 円	貸出備品、点検・清掃代
歳末助成事業	96,624 円	精米代、米袋代
ボランティアセンター事業	108,000 円	ボランティアグループ 助成
緊急連絡装置設置	45,100 円	一人暮らし高齢者等ベル設置
子育て支援事業	40,540 円	精米代、米袋代
合 計	442,209 円	

(2) 物品預託 払い出し

預 託： 45 件

預 託	件 数	払い出し先
食 品	40	町内福祉施設・要援護者へ・子育て支援事業
そ の 他	5	町内福祉施設へ・子育て支援事業

(3) 善意銀行備品等の貸し出し

①福祉機器 ・車いす (貸出回数 35 件) ・ベッド (利用回数 4 件)

②イベント機器 使用料：8,000 円 (貸出回数 16 回×500 円)

機器名 (保有台数)	貸出数	機器名 (保有台数)	貸出数
ポップコーン機 (1 台)	1 回	かき氷機 (2 台)	3 回
たいやき機 (1 台)	0 回	綿菓子機 (2 台)	7 回
やきそば鉄板 (5 台)	0 回	たこやき機 (1 台)	0 回
炊飯器 (5 台)	4 回	焼き鳥機 (1 台)	0 回
鍋 (4 個)	0 回	もちつき臼 (1 式)	1 回
コンロ (2 台)	0 回	サンタ衣装 (2 組)	0 回

③サロン用貸出備品

用品名 (保有台数)	貸出数	用品名 (保有台数)	貸出数
唱歌カルタ (1 組)	1 回	四字熟語合わせ (1 組)	0 回
じゃんけん・らくらく将棋 (2 組)	0 回	十二支ビンゴ (2 組)	0 回
魚魚あわせ (1 組)	0 回	室内ペタンク (2 組)	1 回
シャッフル&ゴルフ (2 組)	1 回	スカットボール (1 組)	2 回
釣りっこ (1 組)	2 回	輪投げ (1 組)	1 回
コミュニケーション麻雀 (1 組)	0 回	手裏剣ダーツ (1 組)	0 回

(4) 住宅災害見舞金

- ・一部損壊（延べ床面積の10%以上30%未満）
 - 5,000円×5件 25,000円（令和4年7月豪雨 住宅分）
 - 7,500円×1件（令和4年7月住宅火災）、30,000円（令和2年11月住宅火災）
 - 15,000円×1件（令和4年11月住宅火災）

(5) 日野町社会福祉協議会子育て支援事業

- ・低所得のひとり親家庭の生活の安定と児童福祉向上のため、白米を給付し、子育てを支援する。 白米5kg×74世帯

6. 勤労福祉会館管理受託事業

指定管理者として会館の管理運営ならびに施設および設備の管理を適正に行った。施設利用者に向けて、使用後のアルコール消毒と使用簿記入の徹底を図った。
 （利用団体数 延べ1,071団体 利用人数 延べ9,211人 利用料72,760円）

7. 共同募金配分金事業

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ。」として、取り組む。

赤い羽根共同募金の配分（配分金 1,019,510円）

○高齢者福祉活動費 計162,503円

敬老訪問事業（261件111,969円）※訪問は中止、百歳祝い（8件44,000円）、ひとり暮らし高齢者防火訪問（23件6,534円）

○障がい児・者福祉活動費

放課後クラブ「ともだち」活動助成（40,000円）

○児童・青少年福祉活動費

こどもの日の行事助成（5件76,000円）

○住民全般福祉活動費 計741,007円

児童遊園地整備助成事業（4件116,000円）、福祉ひの発行（57,000円）、地区社協配食サービス事業助成（1地区40,000円）、福祉教育推進校活動助成（7件140,000円）、子育てサロン活動助成（3件41,000円）、いきいきサロン活動助成（39件302,000円）、こんにちは赤ちゃん訪問事業（23,007円）、命のバトン用器材（22,000円）

《子どもの日の行事助成》

地区名	行事名	開催場所	月	日	参加者 (役員含)
日野	日野地区子ども大会	日野公民館	5	8	63人
東桜谷	東桜谷地区子どもの集い	東桜谷公民館	5	15	53人
西大路	西大路子ども大会	西大路小グラウンド	5	22	125人
南比都佐	南比子ども大会	南比都佐公民館・南比都佐小	5	5	65人
必佐	第72回必佐地区子ども大会	必佐小グラウンド	5	29	406人

《町社協福祉教育活動助成》

学校名	活動内容
日野小学校	支援学級の友だちのことを知ろう、一人暮らしのお年寄り宅を訪問「ほのぼの交流」、副籍交流、障害に関する理解を深めよう計5回（視覚障害について、聴覚障害について、障害者施設訪問、講演）、赤い羽根共同募金活動、一日入学（異学年交流）、ペットボトルキャップを集めよう
桜谷小学校	一人暮らしのお年寄りとの交流（季節の便り、昔遊び）、点字体験、小園交流、人権学習会、募金活動（震災募金、赤い羽根共同募金）、プルトップ集め、給食週間、支援学級の友だちのことを知ろう
西大路小学校	人権集会（聴覚障害について）、総合（バリアフリーについて）、ジャンボ年賀状、特別支援（学習教材の充実を図る）、募金活動
南比都佐小学校	聾話学校との交流、保幼小授業体験会、理解教育（特別支援学級や通級教室で学んでいる児童への理解を深める）、パラスポーツ体験（ボッチャ）、国際理解教育、赤い羽根共同募金、校内人権週間、福祉学習（障害者体験、妊婦体験、グラウンドゴルフ体験など）
必佐小学校	高齢者・障害者の方への理解学習、障害に対する理解学習（視覚障害、身体障害）、前向きに生きる心の育成（ボッチャ体験、元パラ選手の講演）、共生の態度の育成（車いすバスケットボール体験）
日野中学校	ペットボトルキャップ回収、募金活動（ウクライナ人道支援緊急募金、赤い羽根共同募金、トルコ・シリア大地震災害救援募金）、コミュニティの輪「一服堂」、クリスマスの贈り物
日野高校	福祉ボランティア体験学習（講演）、校内清掃、教室ワックスがけ

・福祉教育推進校担当者会議（町内5小学校と中学校・高校）開催日：6月2日

8. その他委託事業

(1) 介護予防事業（町受託事業）

高齢者に対し、認知症や要介護状態にならないための介護予防サービスを提供する。このことにより、在宅高齢者に対し、生きがいや健康づくりを進め、寝たきり予防のための知識の普及や啓発等により、健やかで活力ある地域づくりを推進する。

①日野町介護予防普及啓発事業（「おたっしや教室」開催等）

対象者：各地区の一般高齢者（概ね60歳以上）

会 場：各地区集会所等

内 容：転倒骨折予防に効果のある体操等を実施しながら、身近な地域での仲間づくりを進める。

実施地区：（おたっしや教室） 蓮花寺、村井1区
 （おたっしや教室フォロー） 蓮花寺、村井1区
 （おたっしやフォローアップ教室） 大窪2区・大窪3区・大窪5区御舍利町・大窪5区富久寿会・小井口・木津・上野田・川原・野出・西大路1区・仁本木・鎌掛公民館・下駒月・内池西・猫田・十禅師・豊田・湖南サンライズ・東桜谷公民館、南比都佐公民館

実施回数および参加者数：（おたっしや教室） 24回 216人
 （おたっしや教室フォロー） 6回 48人
 （おたっしやフォローアップ教室） 76回 650人

②認知症予防「脳いきいきゲーム」

○「脳いきいきゲームリーダー養成講座」

開催日：10月6日、10月13日、10月20日

場 所：勤労福祉会館

内 容：認知症予防ゲームの理念及びゲームについての講義・実技を学ぶ

参加者：6人（内修了生6人）

○脳いきいきゲーム体験会（脳いきいきゲームの周知と啓発）

開催日：8月26日 開催場所：南比都佐公民館

：9月6日 必佐公民館

○「脳いきいきゲーム」リーダー スキルアップ講座

講座対象者：H28・H29・R元・R2・R3・R4年度修了生と地域で実践しているリーダー

- ・ 開催日：令和4年11月29日

場 所：勤労福祉会館

参加者：16人

- ・ 開催日：令和5年3月1日

場 所：勤労福祉会館

参加者：28人



スキルアップ講座

(2) 日野町地域支え合い事業

①日野町地域支え合い推進員（生活支援コーディネーター）の設置

介護予防や地域における居場所づくり、生活支援活動の連携と地域包括ケアシステムの基礎となる「地域づくり」を担う「地域支え合い推進員」（生活支援コーディネーター）を配置。（平成28年度から継続）

主な活動内容：地域資源の把握・整理、出前講座の実施、広報での事例紹介、地域ケア会議との連携、協議体への参画、町事業（オンデマンド交通、デジタル活用支援に関する会議）への協力

②東桜谷おしゃべり会への支援

- ・東桜谷おしゃべり会全体会（全5回）・分科会の開催支援（3回）
- ・運転ボランティア講習会 2月2日
- ・視察研修受入れ3ヶ所（三重県布引自治会、いなべ市、野洲市）

③新たな地区での支え合い活動の推進に向けた働きかけ

- ・西大路地区への働きかけ 地区社協3役との打ち合わせ・・・全5回

西大路地区支え合い研修会の協力

11月29日（火）、2月16日（木）

- ・西桜谷移動支援準備への支援

移動支援検討会・・・全4回

運転ボランティア講習会 3月11日



西大路支え合い研修会

9. 介護保険事業

(1) 居宅介護支援事業・介護予防支援・介護予防ケアマネジメント

《居宅介護支援サービスひだまり》

住み慣れた居宅において出来るだけ自立した生活が営めるよう、ご本人、家族の希望や状況をおうかがいし、心身の状態を考慮しながら、必要なサービスを相談し、介護支援計画を作成、サービス提供機関との連絡・調整を行いました。

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	月平均
介護給付	1,010人 (934人)	84.2人 (77.8人)
予防給付	73人 (103人)	6.1人 (8.6人)
計	1,083人 (1,037人)	90.3人 (86.4人)

(2) 訪問介護事業 (訪問介護相当サービス事業)

《ホームヘルプステーションひだまり》

利用者が居宅において自立した生活が営めるよう訪問介護員 (ホームヘルパー) が居宅を訪問し、介護サービスの提供を行いました。

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
介護給付	920 人 (890 人)	12,119 人 (11,636 人)
予防給付	127 人 (110 人)	552 人 (532 人)
計	1,047 人 (1,000 人)	12,671 人 (12,168 人)
月平均	87.3 人 (83.3 人)	1,056 人 (1,014 人)

(3) 地域密着型通所介護事業 (通所介護相当サービス事業)

《デイサービスひだまり》

令和2年6月30日 (水) デイサービス最終日として、7月1日から休止

利用者は町内の他の通所介護事業所へ移管

10. 障害者総合支援事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

障害者自立支援支給決定を受けた者(児)が居宅において日常生活ができるよう、訪問介護員を派遣し、入浴等の介護、家事援助等必要な便宜を供与する。

(1) 居宅介護事業

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	135 人 (134 人)	1,364 人 (1,409 人)
月平均	11.3 人 (11.2 人)	113.7 人 (117.4 人)

(2) 同行援護事業

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	2 人 (0 人)	2 人 (0 人)
月平均	0.2 人 (0 人)	0.2 人 (0 人)

1.1. 在宅生活支援事業

(1) 障害者移動援護事業（町からの委託事業）

《ホームヘルプステーションひだまり》

屋外での移動に制限のある障がい者が外出のための支援。

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	0人 (0人)	0人 (0人)
月平均	0人 (0人)	0人 (0人)

(2) 福祉輸送事業

《ホームヘルプステーションひだまり》

視覚障害のある方に対し、介護給付費支給決定の内容に基づき、訪問介護員が障害福祉サービスと一体としての輸送サービス支援。

【利用実績】

() は前年度

区分	延べ利用実人員	延べ利用人数
利用数	2人 (0人)	2人 (0人)
月平均	0.2人 (0人)	0.2人 (0人)

① 自家用自動車有償運送許可の更新

申請書の提出 令和4年8月19日 提出先/近畿運輸局滋賀運輸支局
許可書の交付 有効期間/令和4年9月28日～令和6年9月27日

1.2. その他の事業等

(1) 日野町総合防災訓練への参加

日 時：令和4年9月4日（日） 場 所：西桜谷地区（西桜谷公民館周辺）
内 容：災害ボランティアセンター設置運営訓練

1.3. その他の団体への支援

(1) 民生委員児童委員協議会活動

- 総会 令和4年5月27日（金）
- 県民児協連合会蒲生支部全員研修
年1回
- 代表委員会 毎月1回



民生委員児童委員の活動内容

《各地区の活動》

地区	活動内容
日野地区	地区会、小学校との懇談会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区役員会、子育てサークル支援、敬老会、
東桜谷地区	地区会、敬老会（各字）、「ふれあい・ささえ愛・つなぎ愛」、小学校・こども園訪問、歳末たすけあい活動
西桜谷地区	地区会、地区社協配食、友愛訪問、歳末たすけあい訪問、あいさつ運動
西大路地区	地区会、地区社協福祉関係者研修会、敬老会、小学校教職員との懇談会、地区社協3役会、子育てサロン支援、
鎌掛地区	地区会、日野小学生との「ほのぼの交流」、歳末たすけあい訪問、地区社協「世代間交流のつどい」、研修会、自主防災会議
南比都佐地区	地区会、歳末たすけあい訪問、敬老会、研修会、小学校懇談会、子育てサロン支援
必佐地区	地区会、敬老会（各字）、子ども見守り会、福祉協力員各字代表者会議、子育てサロン支援

《民生委員児童委員活動状況》

内容別		件数	分野別		件数
相談・支援件数	在宅福祉	49	分野別	高齢者に関する事	908
	介護保険	7		障害者に関する事	61
	健康・保健医療	64		子どもに関する事	184
	子育て・母子保健	51		その他	427
	子どもの地域生活	85	計		1,580
	子どもの教育・学校生活	19	その他の活動件数	調査・実態把握	786
	生活費	11		行事・事業・会議への参加協力	1,805
	年金・保険	0		地域福祉活動・自主活動	3,354
	仕事	4		民児協運営・研修	2,194
	家族関係	53		証明事務	151
	住居	24	訪問回数	要保護児童の発見の通告・仲介	8
	生活環境	64		訪問・連絡活動	5,050
	日常的な支援	190		その他	2,260
	その他	959	連絡調整	委員相互	1,845
計	1,580	その他の関係機関		1,488	
			活動日数		9,679

(2) 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区事務

日赤会費の募集 一般会費 3,920 件 2,451,858 円

(3) 日野町赤十字奉仕団活動

委員会の開催 (6 回)、各分団による奉仕 (年間 56 回、のべ 294 人が町内福祉施設等で奉仕)、赤十字奉仕団東近江地区研修会

ワクチン接種会場奉仕

町民駅伝大会炊出し協力

秋の勤労奉仕 (役場、わたむきホール周辺) 209 人

献血ブースの手伝い

災害義援金への協力 7 件

- 2022 アフガニスタン地震救援金
- 令和4年7月大雨災害救援金
- 令和4年8月3日からの大雨災害義援金
- 2022年パキスタン洪水救援金
- 令和4年台風第15号災害義援金
- NHK海外たすけあい
- 2023 トルコ・シリア地震救援金



赤い羽根共同募金オリジナル募金箱

(4) 日野町共同募金委員会

①赤い羽根共同募金 10月1日から12月31日まで

目標額 2,260,000 円 実績額 2,214,034 円

<実績額内訳>

(単位:円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,246,257	11,298	570,000	29,222	244,020	10,947	102,290	2,214,034

②歳末たすけあい募金 12月1日から12月31日まで

目標額 1,270,000 円 実績額 1,305,225 円

<実績額内訳>

(単位:円)

種別	戸別	街頭	法人	学校	職域	イベント	その他	合計
実績額	1,288,090	—	—	—	—	—	17,135	1,305,225

③歳末たすけあい募金の配分（配分金 1,257,500円）

○歳末事業費 計 543,500円

歳末たすけあい事業（9件 220,000円）

歳末支え合い事業（37箇所 647人 323,500円）

○歳末援助費 計 714,000円

歳末たすけあい訪問事業【障がい児・者世帯（43世帯 129,000円）、

高齢者世帯（157世帯 471,000円）、ひとり親世帯（32世帯 96,000円）

その他（6世帯 18,000円）】

14. その他

【総務・地域福祉】

(1) 日野町福祉施設等連絡協議会への協力（日野町内福祉施設9施設1社協）

日野町内の社会福祉施設相互の交流、連絡調整を図るとともに、施設と地域の連携を密にし、施設の充実、地域福祉の向上に寄与することを目的とするもの。

・会議開催 6月18日 日野町勤労福祉会館

・交流研修会 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止

(2) 第72回社会を明るくする運動

日野町推進委員会 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため書面審議

街頭啓発 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止

日野大会 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため中止

【ひだまり事業所】

(1) 新型コロナウイルス感染予防対策

職員および利用者の検温およびマスクの着用

外来者の施設内への入室制限

施設の設備の常時消毒の実施

感染予防用衛生用品の確保

高齢者施設等従事者へのPCR検査の受検（県事業）

(2) 介護実習生の受け入れ

実習生 びわこ学院大学短期大学部 学生1人（1回生）

実習期間 ①令和4年8月15日～19日（1人）

実習内容 在宅福祉・地域福祉業務

(3) 自家用自動車有償運送許可の更新

許可年月日 令和4年9月28日

運送する期間 令和4年9月28日～令和6年9月27日（2年間）

使用する車輛 1台（滋賀580も8691）

運送許可運転手 福祉有償運転者講習終了者 5人

(4) 介護サービス情報の公表

公表 令和5年1月 厚生労働省および滋賀県のホームページ

(5) 障害福祉サービス情報の公表

公表 平成4年7月 厚生労働省および滋賀県のホームページ

(6) 介護保険サービスの自己評価の公表

公表 令和5年3月

滋賀県東近江健康福祉事務所、日野町長寿福祉課、事業所内閲覧提供

(7) 障害福祉サービスの自己評価の公表

公表 令和5年3月

滋賀県健康福祉部障害福祉課、滋賀県健康福祉事務所、
日野町福祉保健課、事業所内閲覧提供

(8) 消防用設備等法定点検

8月 9日(火) 機器点検 全てにおいて消防法に適合

2月14日(火) 総合点検 全てにおいて消防法に適合

日野消防署へ消防用設備等法定点検報告書を提出しました。

(9) 施設管理

事務所夜間機械警備業務(セコム)の開始(10月1日)

洗面所自動水栓及び排水金具取替工事

(10) 備品管理

ヘルパー車2台購入(更新及び増車)、1台廃車

介護支援システム LifeMark-WINCARE 用機器更新